

第3幕

・アイダの aria 『おお我が故郷』

アイダはラダメスとの別れがくるならば、ナイル川に身を投じると覚悟を決め、この歌を歌います。

そこへ、アイダの父（エチオピアの国王）（アモナスロ）が現れ、ラダメスからエジプト軍の機密を聞き出すように、アイダに命令します。

悩んだ末、父の言う通りにするアイダでしたが、その現場をアムネリスたちに目撃され、ラダメスは裏切りの罪で捕えられてしまいます。

第4幕

・ラダメスとアイダの二重唱

『さらばこの世よ、涙の谷よ』

ラダメスを愛するアムネリスは、ラダメスがアイダを忘れて自分と結婚するなら命を助けるとラダメスに迫りますが、アイダを愛しているラダメスは断ります。

ラダメスは裁判で死刑が決まり、神殿の地下牢に閉じこめられ生き埋めにされます。

しかし、そこには逃げたはずのアイダが待っていました。

2人は天国で糸音はれることを祈りながら、2人で静かに死を待ちます。

～おわり～